

# 令和5年度 総合教育センター研修講座（希望研修）案内

## 申込方法

岩手教育情報交流ネットで申し込んでください。  
 岩手教育情報交流ネットが利用できない場合は、「教職員研修の手引」【研修様式1】に記入し、直接総合教育センターに提出してください。

## 申込締切

申込締切日は研修講座によって異なります。各講座の申込締切日をご確認ください。  
 なお、募集定員に達した場合はその時点で申込を締め切ります。ご了承ください。

## その他

- 研修講座の日程については、総合教育センターWebページで閲覧することができます。  
<http://www1.iwate-ed.jp/>
- 岩手教育情報交流ネットによる申込手続き、及び基本研修・特別研修については、「教職員研修の手引」をご覧ください。
- 都合により、講座内容が変更になることがあります。
- 公開研修を除く希望研修の旅費は、センター負担（ただし、国立・私立・盛岡市立高等学校は除く）です。

※1 一覧表の「研修形態」欄の印の意味は次のとおりです。

☆	事前にオンデマンド型研修を受講してから集合研修を受講する研修
◇	事前にライブ型研修を受講してから集合研修を受講する研修
◎	事前にオンデマンド型研修を受講してからライブ型研修を受講する研修
○	事前にオンデマンド型研修を受講してから集合研修かライブ型研修のどちらかを受講する研修
□	集合研修かライブ型研修のどちらかを受講する研修
印のない研修講座は、集合研修となります。	
オンデマンド型研修の視聴期間等については、各研修講座の実施要項でご確認ください。	

※2 各研修形態の説明

【集合研修】	..... 総合教育センターに集合して行う研修
【オンデマンド型研修】	.. 研修動画コンテンツを視聴期間内に視聴する研修
【ライブ型研修】	..... Web会議アプリ等でリアルタイムに講義を視聴する研修

## ＜教科・領域等、情報教育、教育相談、学校保健教育、特別支援教育＞

区分	実施期日	※1 研修 形態	講座番号 講座名	主な講座内容等	募集対象				申込締切日 (定員)
					小	中	高	特 手	
教科・ 領域等	5月10日(水)	☆	3113 小学校算数授業づくり	学習指導要領の趣旨を踏まえ、算数科の授業づくりや授業の進め方について学ぶ研修講座です。算数科におけるICTを活用した授業づくりについても考えていきます。学習評価の進め方を学びながら、授業づくりのポイントについて理解を深めていきます。	●			●	4月17日 (30名)
	6月9日(金)	☆	3112 小学校国語授業づくり	本講座は、言語活動を適切に位置付けた単元構想や国語科における学習評価、教材分析の視点や具体的な指導の在り方について研修を行います。今年度は、低学年から高学年までの教科書教材の中から説明的な文章を取り上げ、具体的な授業づくりについて考えます。	●			●	5月17日 (22名)
	6月9日(金)	☆	3118 小学校外国語・外国語活動授業づくり	英語でコミュニケーションを図る喜びを味わう授業づくり、ICTを活用した授業改善等について学ぶ講座です。小学校英語教育推進リーダーを講師として、児童の意欲を引き出す小学校外国語指導のポイント等についても学びます。英語が苦手だと思ふ先生方も楽しく学ぶことができる講座です。	●	●	●	●	5月12日 (20名)
	6月16日(金)	☆	3116 小学校音楽授業づくり	歌唱、器楽、音楽づくり、鑑賞の授業のポイントやユニバーサルデザインのアイデアについて、演習や実践例の紹介を通して理解を深めます。また授業で使えるICT機器の活用方法も紹介します。	●			●	5月22日 (20名)
	11月22日(水)	☆	3117 図画工作授業づくりのポイント	図画工作科で育成する資質や能力とは何か、そのための授業はどうあればよいかを考える講座です。表現や鑑賞の指導と評価のポイントについて、教科書の題材を取り上げ実際に体験しながら理解を深めていきます。また、特別な配慮を要する児童への指導上の配慮事項についても触れていきます。	●	●		●	10月25日 (30名)
	12月27日(水)	☆	3115 作って活かす小学校理科	第6学年「電気の利用」の「micro:bit」を用いたものづくりの指導の在り方を研修します。また、教材作製ではペットボトルカッターを作ります。さらに、デジタル電圧計、並列回路用リード線、酸素センサーから1つを選んで作ります。理科工作が初めての方でも安心して作製できます。	●			●	11月13日 (12名)
	1月9日(火)	☆	3114 小学校理科授業づくり	「問題解決の活動の充実を図る授業づくり」、「指導と評価の一体化が位置付いた授業づくり」を中心に研修します。主に3学期に指導する単元を取り上げ、講義や実験、授業展開案作成、日頃の指導で困っていることを解決する話し合い等を通して、理科の授業づくりについて研修します。	●			●	11月30日 (16名)

【研修形態】 ☆：集合型+オンデマンド型 ◇：集合型+ライブ型 ◎：ライブ型+オンデマンド型 ※無印は集合型  
 □：集合型+ライブ型 ○：オンデマンド型+集合型+ライブ型

区分	実施期日	※1 研修 形態	講座番号 講座名	主な講座内容等	募集対象				申込締切日 (定員)
					小	中	高	特 手 務	
教科・領域等	5月9日(火)	☆	3123 中学校数学授業づくり	学習指導要領の趣旨を踏まえた授業づくりについて、具体的・実践的な内容を通して学んでいきます。指導と評価の一体化を目指した学習評価の進め方を学びながら、授業改善について考えていきます。	●	●	●		4月17日 (25名)
	6月23日(金)	☆	3121 中学校国語魅力ある 単元づくり	文学的な文章、説明的な文章、古典と毎年取り上げる文種を変えながら、言語活動を適切に位置付けた単元構想の在り方や具体的な教材分析の視点について研修を行っています。今年度は古典を取り上げ、実際に単元構想の作成や交流を行い、授業改善の視点について学び合います。	●	●	●		5月31日 (24名)
	6月23日(金)	☆	3126 中学校英語授業づくり	中学校外国語科における授業づくりの基礎・基本を確認する講座です。単元のまとまりや小学校、中学校、高等学校の接続を見据えた資質・能力の育成を図る授業づくり、ICTを活用した授業改善等について学び、これから求められる外国語科の授業づくりについて考えていきます。	●	●	●		5月25日 (20名)
	6月29日(木)		3125 技術・家庭科(技術 分野)の授業づくり	中学校技術・家庭科の指導と評価の一体化について、学習指導要領のポイントを押さえながら実践的指導力の向上を図ります。技術分野の4つの内容項目の中から選択し、実習題材の製作や理論、ICT活用について研修を行います。(今年度は「統合的な問題」解決の指導についての予定)	●		●		6月15日 (10名)
	【ライブ型】 6月30日(金)	◎	3173 小・中・高の系統性 を踏まえた社会科授業 づくり	学習指導要領の趣旨を踏まえ、社会的な見方・考え方を働かせた授業づくりについて理解を深めます。各科目(社会科、地理歴史科、公民科)の系統性や役割等を意識しながら授業改善等について学び、今後の授業づくりに役立てていただけるような内容となっています。	●	●	●		6月8日 (12名)
	9月1日(金)	☆	3124 中学校美術授業づくり のポイント	美術科で育成する資質や能力とは何か、そのための授業はどうあればよいか考える講座です。題材設定のポイント、A表現及びB鑑賞の指導と評価のポイントについて、演習を通して理解を深めていきます。	●	●	●		8月4日 (12名)
	6月9日(金)	□	3133 高等学校教科専門 「数学」	県の重要課題である学力向上を図るための教科指導の在り方について、授業改善の方策に焦点化した講座です。指導と評価の一体化のための学習評価の在り方や個別訪問で得られた具体的な事例紹介、ICTを活用した生徒の活動を高める授業づくりなど授業改善のきっかけとなる研修を行います。			●	●	5月26日 (10名)
	6月9日(金)		3135 高等学校教科専門 「外国語(英語)」	指導と評価の一体化のための学習評価の在り方についての理解を深める講座です。今回の研修では、学習評価の基本を確認し、グループで「聞くこと」「話すこと」における「思考・判断・表現」の評価問題を作成・検討します。評価の側面から指導を見つめ直し、授業改善へつなげていく視点も学びます。			●	●	5月26日 (10名)
	9月6日(水)		3136 高等学校教科専門 「家庭」	資質・能力を育成する実践的指導力の充実と向上を目指す講座です。授業づくりの演習や製作実習、ICTを活用した授業の実践交流や授業体験等を通して、授業改善につながる具体的な指導方法について学びます。			●	●	8月23日 (10名)
	9月8日(金)	○	3131 高等学校教科専門 「国語」	「言語文化」の古典分野における「読むこと」領域の授業づくりを行う講座です。「精査・解釈」、「考え方の形成・共有」の学習過程を重視する学習活動を取り入れた単元構想づくりを通して、古典の世界に親しむための学習指導の工夫改善の方法について学びます。			●	●	8月10日 (10名)
	9月8日(金)	○	3132 高等学校教科専門 「地歴・公民」	「公共」の授業づくりを行う講座です。「公共」の実践動画を視聴し、授業の特徴をつかみます。単元のまとまりを見通した指導計画の立て方について演習を行い、評価問題の作成を通して生徒の資質・能力を伸ばす授業について学びます。(来年度は「世界史探究」の授業づくりを行います。)			●	●	8月25日 (10名)
	9月8日(金)		3134 高等学校教科専門 「物理」	科学的に探究する授業の在り方について実験を通して学びます。また、授業ですぐに活用することができるセンサー機器等を作製し、測定して得られたデータを分析・解釈する指導の手立てについて研修を行います。			●	●	8月18日 (6名)
	9月8日(金)		3138 高等学校教科専門 「化学」	身の回りの物質を合成したり、化学的性質を分析したり、反応機構を考察したりするなどして、科学的に探究します。また、日々の実践に活用できる教材や演示実験などについて学び、化学教員としての専門性の向上を図ります。			●	●	8月18日 (6名)
	9月8日(金)		3139 高等学校教科専門 「生物」	総合教育センターでは、植物の発生に関する観察、実験を行い、指導の充実を図ります。岩手生物工学研究センターでは、バイオテクノロジーの最先端の研究について学び、生物教員としての専門性の向上を図ります。			●	●	8月18日 (6名)
	9月8日(金)		3171 現地に学ぶ地学	奥州市衣川地域を研修場所とし、「大地の成り立ち」、「地域資源を活用した教科指導」、「地層及び岩石の観察」について考えます。地球変動の歴史を物語る重要な地層及び化石を専門的な解説を聞きながら観察し、大地の営みを体感・理解します。	●	●	●		8月23日 (7名)
9月12日(火)		3161 高等学校教科専門 「情報」	高等学校共通教科「情報」の学習指導要領に即して情報活用能力を高める授業の進め方や教材の作成及び指導方法に関する講座です。情報教育の最新の動向と指導の工夫、プログラミングの指導の在り方について学びます。			●	●	8月29日 (15名)	

【研修形態】 ☆: 集合型+オンデマンド型 ◇: 集合型+ライブ型 ◎: ライブ型+オンデマンド型 ※無印は集合型  
□: 集合型+ライブ型 ○: オンデマンド型+集合型+ライブ型

区分	実施期日	※1 研修 形態	講座番号 講座名	主な講座内容等	募集対象				申込締切日 (定員)
					小	中	高	特 手務	
教科・領域等	6月15日(木)		3272 授業のユニバーサル デザイン	東北学院大学の佐藤正寿先生を招き、ユニバーサルデザインの視点を生かした児童生徒への支援と授業づくりについて学びます。また、児童生徒が主体となる場面を取り入れた単元づくりの演習を通して、具体的な授業の在り方を考えます。	●	●	●	●	6月1日 (30名)
	7月13日(木)	☆	3119 スタートアップ複式 指導	複式学級の特質を生かした学習指導の進め方について、その基礎知識を学ぶ講座です。具体的な事例を通して授業づくりに必要な手順について学びとともに、実際に国語科または算数科の授業づくりの演習をすることで、直接指導や間接指導のポイントをつかむことができます。	●			●	6月15日 (20名)
	7月7日(金)	□	3261 進路指導充実のため の労働関連法教育	卒業後の生徒のより良い就労のあり方に向けた進路指導の充実を図るため、キャリア教育および労働関連法教育の視点から、働くことの意義や働く上での義務・権利に関する内容、生徒が知っておくべき労働法や労使間トラブルとその対処方法等について、具体的な事例をもとに研修します。				●	6月23日 (10名)
	9月5日(火)	☆	3271 実践 組織マネジメ ント	中堅リーダーの育成を支援する講座です。リーダー及びリーダーシップについて理解を深め、実践力の素地を養うための講義と演習があります。また企業における組織マネジメントについて公開講演を行います。	●	●	●	●	8月3日 (28名)
	5月11日(木)		3281 元高等学校管理職の ための教科担任	高等学校、特別支援学校の管理職を退職し、現在教壇に立っている方を対象とします。学習指導要領に基づいた観点別評価のポイントを解説するほか、校務支援システムの操作方法と成績処理、高機能プロジェクターやMicrosoft Teamsを活用した授業実践について、演習を中心に学びます。				●	4月27日 (30名)
	2月16日(金)		3282 高等学校管理職のため の教科担任	高等学校、特別支援学校の管理職を退職し、次年度から教壇に立つ方を対象とします。学習指導要領に基づいた観点別評価のポイントを解説するほか、校務支援システムの操作方法と成績処理、高機能プロジェクターやMicrosoft Teamsを活用した授業実践について、演習を中心に学びます。				●	2月2日 (30名)
情報教育	6月2日(金)	□	3374 事例から考える情報 モラル指導	児童生徒が情報モラルの事例(インターネットにおける若年者に多い消費者トラブル、生徒指導上の情報モラルにおけるトラブル)を自分事として捉えるための対話的な授業について研修します。「情報モラル授業の指導略案の作成」の講義と演習を行います。	●	●	●	●	5月19日 (20名)
	6月16日(金)	□	3371 時短お手軽アンケート 集計	短時間でアンケート集計を行うために、研修ではマークシートの作成から集計まで行えるフリーソフト「SQS」や、Web上で簡単に作成から集約までできるアンケートを活用します。また、研修中に作成したアンケートを集計した後、基本的な分析方法についても研修します。	●	●	●	●	6月2日 (20名)
	6月30日(金)	☆	3372 オンライン授業実践 研修講座(初級)1	オンライン授業の実践事例の紹介を行います。Microsoftの学習支援アプリ、ロイロノート・スクール、YouTubeの活用方法についての講義と演習を行います。 ※12月に行われる「オンライン授業実践研修講座(初級)2」と同じ内容です。ご都合に合わせて、どちらかを受講ください。	●	●	●	●	6月1日 (20名)
	10月5日(木) 10月6日(金)	☆	3373 基礎からの学校Web ページ作成・活用	インターネットの仕組みや教育の情報化の概要、Webページ作成における著作権や個人情報等の留意点について研修します。学校Webページ作成における各サイトの構成やデザインについて学び、「ホームページビルダー」を用いてロゴやボタン、画像の加工をしながらWebページを作成します。	●	●	●	●	9月6日 (20名)
	10月27日 (金)		3311 小学校プログラミング 教材活用	小学校プログラミング教育の在り方についての研修を行います。小学校におけるプログラミング教育とは何かについて理解を深め、実際にプログラミング教材を体験しながら、どのような授業ができるかについて研修します。	●			●	10月13日 (20名)
	11月10日(金)	□	3375 校務で活かす初めての Excel VBA	Excelファイルの処理を自動化するVBAについて研修します。Excel VBAの環境設定や基本文法、関数の知識など、基本的なプログラミングや操作方法について理解を深め、具体的な活用方法についての講義と演習を行います。	●	●	●	●	10月27日 (16名)
	11月21日(火)	○	3377 アルディノやマイク ロビット等を用いた 教材作成	小、中、高等学校、特別支援学校の教員を対象に、マイコンボード「アルディノ」や、「マイクロビット」等を使い、LEDの点灯や各種センサやスイッチの取り扱い、プログラミングの仕方、授業での活用と教材作成について講義と演習を行います。	●	●	●	●	10月24日 (15名)
	12月8日(金)	☆	3376 オンライン授業実践 研修講座(初級)2	オンライン授業の実践事例の紹介を行います。Microsoftの学習支援アプリ、ロイロノート・スクール、YouTubeの活用方法についての講義と演習を行います。 ※6月に行われる「オンライン授業実践研修講座(初級)1」と同じ内容です。ご都合に合わせて、どちらかを受講ください。	●	●	●	●	11月9日 (20名)

【研修形態】 ☆: 集合型+オンデマンド型   ◇: 集合型+ライブ型   ◎: ライブ型+オンデマンド型   ※無印は集合型  
□: 集合型+ライブ型   ○: オンデマンド型+集合型+ライブ型

区分	実施期日	※1 研修 形態	講座番号 講座名	主な講座内容等	募集対象				申込締切日 (定員)
					小	中	高	特 事務	
教育相談	4月24日(月) 4月25日(火)	☆	3476 教育相談スキルアップ	教育相談に関する基本的な知識である相談体制づくりや相談技法の基本、支援に必要な児童生徒の理解等について学びます。「2131高等学校新任教育相談担当研修講座(特別研修)」と一部合同で行います。	●	●	●	●	4月11日 (40名)
	7月4日(火)		3471 気づきと実践の教育相談	明治大学の諸富祥彦先生を招き、教育相談の基本となる人間関係づくりやカウンセリングの基本などを学びます。教員経験の長短を問わず、教育相談について学びたいという方を対象とします。	●	●	●	●	6月20日 (45名)
	9月20日(水)		3475 感情コントロールの力を育てる教師のかかわり	早稲田大学の本田恵子先生を招き、子供の感情コントロールの力がどのように育っていくのかを、脳のメカニズムや制御機能から考えます。その上で感情をコントロールする力はどのように育てていけばよいか、学校現場での具体的な対応や児童生徒との振り返りの仕方について学びます。	●	●	●	●	9月6日 (60名)
	10月12日(木) 10月13日(金)		3477 ソーシャルスキルトレーニング	桜美林大学の小関俊祐先生を招き、認知行動療法とソーシャルスキルトレーニングの基本的な考え方を学びます。また、事例検討を通して、ソーシャルスキルトレーニングを学級で展開するためのヒントを得るとともに、子供の人と関わる力の育成について理解を深めます。	●	●	●	●	9月28日 (30名)
	2月21日(水)	☆	3478 認知行動療法による不登校のアセスメントと支援Ⅰ	認知行動療法による不登校予防のための対応を学びます。不登校のリスクが高いと思われる児童生徒に対して、深刻な事態にならないための支援について、演習を通して具体的に学びます。次年度2月に実施される講座と併せて継続型研修として実施します。	●	●	●	●	1月19日 (20名)
	2月22日(木)	☆	3479 認知行動療法による不登校のアセスメントと支援Ⅱ	前年度に「3478認知行動療法による不応問題のアセスメントと支援研修講座Ⅰ」の継続型研修として実施する講座です。4月からの支援の経過や結果を確認し合い、協議及び発表を経て、不登校が予測される児童生徒の支援について理解を深めます。(前年度に3478の研修講座を受講済みの方が対象)	●	●	●	●	1月19日 (20名)
学校保健教育	7月19日(水)		3473 養護教諭緊急時対応力向上	学校事故は、突発的に発生するものであり、早急に適切な対応をすることが求められます。本研修では日本体育大学の鈴木健介先生から、学校における緊急時において、養護教諭に求められる緊急度の評価とその後の対応等について学びます。(養護教諭以外でも受講可)	●	●	●	●	7月5日 (40名)
	9月12日(火)		3474 養護教諭現代的健康課題対応力向上	現代的健康課題に対応する養護教諭の役割として、フィジカルアセスメントの在り方や感染症予防対策、児童生徒の眼の疾病や外傷・異常の現状とその対応等について、看護師や医師から学びます。(養護教諭以外でも受講可)	●	●	●	●	8月29日 (40名)
	12月6日(水)		3472 養護教諭健康相談・保健教育分野	多様化する健康課題の解決に向けて、健康相談・保健教育の在り方や進め方について学ぶ講座です。埼玉大学の戸部秀之先生から、行動科学を生かした保健教育について学んだり、他校の実践から今後の取組のヒントを得たりすることができます。(養護教諭以外でも受講可)	●	●	●	●	11月22日 (15名)
特別支援教育	【ライブ型】 4月4日(火)		3577 特別支援教育新任担当教員(スタート研修)	小学校、中学校、義務教育学校の特別支援学級や通級指導教室において、特別支援教育を初めて担当する先生方を対象にした講座です。障がい種別の理解や基本的な対応、教育課程の編成、個別の指導計画作成のポイント等、特別支援教育の基本を学びます。(この講座はライブ型のみで、集合型は実施しません)	●	●			別途通知 (150名)
	5月18日(木) 5月19日(金)		3531 高等学校における特別支援教育実践力向上Ⅰ	高等学校における特別支援教育の実践力向上を目指して、対象生徒の支援ニーズに応じた具体的な実践に結びつくプログラムを準備しています。Ⅰ(アセスメント・計画編)では、受講者の所属校の事例に基づく困難さの見立てと個別の指導計画等を作成します。Ⅱ(実践・改善編)では、指導・支援の事例検討と個別の指導計画の中間評価・見直しを行います。Ⅲ(評価・次年度構想編)では、指導・支援の評価と次年度に向けた構想を立案します。また、受講者のニーズに応じて、所属校に所員が出向くフォローアップ研修(実際の授業や指導場面を参観してのアドバイス等)も実施します。			●		4月21日 (10名)
	10月10日(火) 10月11日(水)		3532 高等学校における特別支援教育実践力向上Ⅱ	全3回の継続型講座となりますが、同一研修者による受講、また、同一校の中で各回ごとに研修者を調整していただき受講することも可能です。			●		
	1月29日(月) 1月30日(火)		3533 高等学校における特別支援教育実践力向上Ⅲ				●		
	6月16日(金)		3571 宮城学院女子大学の梅田真理先生を招き、発達障がいを含む子どもの行動面や生活全般における発達とその支援の在り方について学びます。また、視知覚等に関する演習を通して、現場で役立つ支援に浮いて考えます。	●	●	●	●	6月2日 (30名)	
	7月7日(金)		3572 心理・発達検査の結果を生かした支援	岩手大学の滝吉美知香先生を招き、WISC-IVやKABC-II、S-M社会生活能力検査などを取り上げ、諸検査の基本的な理論や内容について学びます。また、諸検査の結果を日常生活に生かすことができるように、学校で行う具体的な支援を考えます。	●	●	●	●	6月23日 (40名)
	1月5日(金)		3573 学習の困難さに注目した教科指導	認知特性により教科の学習を行う上で困難さを抱えている子供達を理解するための講座です。岩手大学の鈴木恵太先生を招き、子供達の学びを保障するために、子供達の認知特性や特別支援教育の視点を盛り込んだ教科指導での具体的な支援方法を学びます。	●	●	●	●	12月14日 (40名)

【研修形態】 ☆：集合型+オンデマンド型 ◇：集合型+ライブ型 ◎：ライブ型+オンデマンド型 ※無印は集合型  
□：集合型カライブ型 ○：オンデマンド型+集合型カライブ型

<公開研修> ※旅費は学校負担（割当旅費）

区分	実施期日	※1 研修 形態	講座番号 講座名	主な講座内容等	募集対象				申込締切日 (定員)
					小	中	高	特 手 続	
公開 研修	11月22日（水）		3674 授業におけるICT活 用	授業におけるICTの活用について学びます。学習指導要領における情報活用能力の位置付けについて理解を深め、ICTを活用した授業づくりについて研修します。その講義内容をふまえて、ICTを活用した学習展開案を作成し、模擬授業を行います。	●	●	●	●	11月8日 (20名)
	11月24日（金）		3651 小・中学校で学ぶ消 費者教育	令和4年の成年年齢引下げを受け、より系統的な指導が求められる消費者教育について、家庭科及び家庭分野の「C消費生活・環境」の新設内容を中心に、指導のポイントについて確認します。また、消費生活アドバイザーによる講義、授業づくりや教材づくりを行います。	●	●	●		11月10日 (10名)
	12月21日（木）	□ 中 級 の み	3673 Excel (初級・中級)	初級と中級に分かれて行います。初級は、成績シートや会計シートの作成を通して、基本操作の習得を行います。中級は、よく使う関数とグラフ化の方法を習得し、意図するシートの作成を行います。	●	●	●	●	12月7日 (16名)
	12月26日（火）		3676 わくわくマシン指導 スキルアップ	製作実習におけるマシン操作や安全指導のポイントについて学びます。また、小・中・高等学校の系統性を踏まえながら、製作教材について構想したり、製作したりします。製作指導の基本的な内容を学びたい方や教材づくりをしたい方、中学校免許外・特別支援学校の方も受講できます。	●	●	●	●	12月12日 (10名)
	1月11日（木）	□	3675 プレゼン・動画編集 初級	プレゼンテーション資料を作成する際のポイントや基本的なルールと、動画を編集する際のポイントや基本的な操作について、講義と実習を行います。実習では、授業で活用できる学習用の教材スライドや動画教材の作成を行います。	●	●	●	●	12月21日 (15名)